☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

一一	יאווניטי.)返りシート(令和5年度	(大)他力 /			作別			7月31日
事業名	共同高等	穿産業技術学校指定管理事業	実施計画事業or一般事業	業一般事業		市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
	1		施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当なし		該当なし	スマートシティ	該当な
. 基本情	青報								
	部	産業文化スポーツ部	予算中事業名		会計	一般	事業計画	単年度	繰り返し
当組織	課	産業政策課	共同高等産業技術学校指	予算	款	5	新規or継続	継続	事業
	係	産業政策係	定管理事業	科目	項	1	市単独or国県補助	市単独	由事業
	体系コード	111 名称	根拠法令、条例等		目	3	義務or任意	任意的	
	基本目標	1 魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり	職業能力開発促進法	車業	開始年度		実施方法	指定管	
放策体系		/ <u>-</u>	佐野共同高等産業技術学		終了年度	1113		施設維持	
	政策 施策	1 企業誘致を促進し産業振興で活力あるまちづくり 1 活力ある商業・鉱工業の振興	校条例・規則	71101	於」牛皮	_	尹未刀炽	川巴 市区市住1寸	6年尹:
. 事業 概 (1) 事第		及び(基本計画期間内)目標値		•					
業概要		度より指定管理者制度を導入し、職業訓練法人佐野共 知識習得をしやすくし、就職や自営業に役立て、雇用の		が指定管	管理者。 同村	交を安定し	て運営する。	ことにより、耶	機業に必
(2)目的	勺		(3)目標値						
			効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的			授業実施日数	日	40	40	40	40	4
本事業に	学校運営(D安定化により、職業に必要な技能や知識の習得をしや							
よって成し	すくする。								
遂げたい 状態)									
i (iet)									
. 前年 原 (1)活動		舌動及び費用対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ					I	
			活動指標	単位	R3	R4	R5		
			指定管理料の交付回数		1	1	1		
5動実績 R5年度に		で 管理料の支出や市長賞を交付した。 ちょう		-T	2.400	2.665	2 202		
動内容)	を行った。	日は、工作券未で概未訓除及未、他成の作け自任守	事業費計	千円	2,180	2,665	2,202		
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	ر ال ال		一般財源	千円	2,180	2,665	2,202		
				T III		,	,		
			村正的凉(国•県•他)	千円					
			(うち受益者負担)	千円					
つし 江毛			(4) 事業効果を説明する数	- /古二	カの 1 #1タ			1 1254 [1 7	
、3) 活里	かによる効果 T	:	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			D.4	D.F.	↓選択して	_
			効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	
加果説明			授業実施日数	日	40	43	43	値が大きいほど良い	効果は変わられ
定量及び	円滑な運営	営により、授業を毎週実施することができた。							
定性)									
ĺ									
5) 毒日	日かかり田(生)	果(自動判定)							
,	とR4の一般		※10万円以上の増減により判断				効果		
		らた指標数 0指標	※10/313終土の岩/城により下頭			効果が上がった		効果が下がった	
効果		らない指標数 1指標		費	費用は下がった	MAN ±11 510	()	NJ.K.N 13 JIC	
R5とR4の 標値増減)	効果が下か	らた指標数 0指標		用	費用の増減無し				
水區相關)		指標全体 効果は変わらない	J	πj	費用が増加した				
1) 令和		を討事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見 の、引き続き指定管理者と市とで密に連絡をとる。	見等を踏まえた検討課題、費用え	<u>対効果</u> [句上のための)課題			
		び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組	取組説明						
	事業効果を 事業費の見								
		効率化のための事務改善の検討 『頂無し(現状維持又は現状の計画通り)							
	##1 = ##\ = + B	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	•						

作成·更新日 令和6年8月1日

11事の派り返りノート(市和3年/支天/旭月)													
事業名	合同就職	戴面接会開	催事業	実施計画事業or一般事業	実施計画事業		市長公約	2-⑤	総合戦略	該当あり			
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし			
1. 基本情	手報 部	産業文化スプ	⊬\\±R	予算中事業名	\		<u>ტ</u> л	事業計画	出任	度のみ			
担当組織	<u></u> 部 課	産業政策課	K-2p		予算	会計 款		争未可 四 新規or継続	継続				
2	係	産業政策係		一合同就職面接会開催事業		項	1	市単独or国県補助		中業			
	体系コード 111 名称			根拠法令、条例等		目		義務or任意		勺事業			
政策体系	基本目標		魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり			開始年度	H30	実施方法	直	_			
	政策 施策		企業誘致を促進し産業振興で活力あるまちづくり 活力ある商業・鉱工業の振興		期間	終了年度		事業分類	イベント等	開催事業			
	旭來	1											
2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値 (1)事業概要													
事業概要 企業の人材確保をサポートするとともに、市民の就労支援を行い、定住促進につなげるため、ハローワーク佐野等と共同で就職面接会を開催する。 就職面接会場に参加企業のブースを設けて、求職者が各企業ブースで面接を実施する。													
(2)目的	7			(3)目標値									
	-			効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7			
目的				求人面接会等で採用となった人数	人	12	8	22	25	27			
(本事業に よって成し)人材確保のない。											
遂げたい	中内での駅	職希望者への)					 					
状態)													
		舌動及び費用	対効果)説明	(2) 活動を説明する粉値ご	' hTL1	で古光帯のも	H19						
(1)活重	力夫領			(2)活動を説明する数値デニー 活動指標	単位	予乗負の R3	在校 R4	R5	1				
									4				
				開催回数	回	1	1	1					
活動実績													
(R5年度に	·令和5年	12月15日(金)、佐野市役所6階大会議室において										
	令和5年度	きさの合同就師	餓面接会(一般求職者)を開催∪た。	事業費計	千円	83	38	40					
動内容)				一般財源	千円	83	38	40					
				特定財源(国・県・他)	千円				1				
				(うち受益者負担)	千円				1				
				(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-]				
(3)活重	かによる効果			(4)事業効果を説明する数			D.4	DE					
				効果指標 求人面接会等で採用となった人数	単位人	R3 12	R4 8	R5		R4とR5の比較 効果が上がった			
効果説明	^*·· ·	**************************************	`L*\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	SO CONTICUOSICO CONTICUO CONT		12				7737146 2216 710			
(定量及び 定性)	企業と氷職	者のマッチング	が図れて。										
, , , , ,													
									<u> </u>				
		果(自動判定]w.a.o.=m.n.i.=i.w.n.i				*L CO		1			
	とR4の一般 効果が上が		費用の増減無し 1指標	※10万円以上の増減により判断 			効果が上がった	効果 効果は変わらない	効果が下がった				
効果 (R5とR4の	効果は変わ	らない指標数	0指標		費	費用は下がった		7,3,1110	7937(3 1 13 3)(
指標值増減)	効果が下が	つに指標致 指標全体	0 <u>指標</u> 効果が上がった		用	費用の増減無し	0						
(1)令和			ナる反省点、環境変化や関係者からの意見 いく。	見等を踏まえた検討課題、費用な	対効果に	句上のための	D課題						
(2)上記	尼反省点及で	が課題を踏まえ	えた、令和6年度及び令和7年度の取組	₽ ~¢□=₩п□	1								
	事業効果を 事業費の見 業務時間交	上げるための 直し検討 効率化のための	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど) 事務改善の検討)事務改善の検討 犬維持又は現状の計画通り)	取組説明									

仕事の振り返りシート(令和5年度実施分)

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

作成・更新日 令和6年8月8日

1上 尹	ひが成り	ルベリン	/一ト(7047年度	关心儿)			TF/	戏•史机口	тэ∧цо	牛 0月0口	
事業名	佐野地区	区雇用協会		実施計画事業or一般事業	— <u>;</u>	 般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし	
				施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当なし	コンパクトシティ		スマートシティ	該当なし	
1. 基本情	青報					•					
	部 産業文化スポーツ部			予算中事業名		会計	一般	事業計画	単年度		
	課産業政策課			佐野地区雇用協会支援事	予算	款	5	新規or継続		事業	
	係	産業政策係	•	業	科目	項	1	市単独or国県補助		中事業	
	体系コード 111 名称			根拠法令、条例等		目		義務or任意		り事業	
政策体系	基本目標 1		魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり	· · ·	事業	開始年度	H17	実施方法	直	営	
	政策 1 企業誘致を促進し産業振興で活力あるまちづくり				期間	終了年度		事業分類	支援	事業	
施策 1 活力ある商業・鉱工業の振興 2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値 (1)事業概要											
电带栅曲	産業が必要 に寄与する		の確保と業務について、関係方面との効薬	率的な運営を図ることを目的とする 	3佐野地	地区雇用協	会を支援す	ることにより	、雇用の確	保と安定	
(2)目的	9			(3)目標値		_					
目的				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7	
(本事業に				雇用関係講習会等の開催回数		1	2	1	3	120	
よって成し	佐野地区層	雇用協会の円	滑な運営を図る。	雇用関係講習会等の参加者数	人	48	118	220	110	120	
遂げたい								 			
状態)											
	3. 前年度の実績(活動及び費用対効果)説明 (1)活動実績 (2)活動を説明する数値データ及び事業費の推移										
				活動指標	単位	R3	R4	R5			
				補助金交付回数	0	1	1	1			
				MUNICIPAL							
活動実績	(市の活動) 佐野地区雇用協会に補助金の支出を行った。 (佐野地区雇用協会の活動) 労働力確保のための広報活動、 労働保険業務の講習指導及び研修会を開催。										
心助天神 (R5年度に											
				事業費計	千円	100	100	100			
動内容)				5 11.55 3.21							
				一般財源	千円	100	100	100			
				特定財源(国・県・他)	千円						
				(うち受益者負担)	千円						
				(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	113						
(3)活動	かによる効果			(4) 事業効果を説明する数		タの推移			↓選択して	下さい	
				効果指標	単位	R3	R4		指標の性質	R4とR5の比較	
効果説明				雇用関係講習会等の開催回数	□	1	2		値が大きいほど良い		
	佐野地区層	星用協会の円	滑な運営を支援できた。	雇用関係講習会等の参加者数	人	48	118		値が大きいほど良い		
定性)	,										
									<u> </u>		
(5)費用	用対効果結果	果(自動判定	≣)								
費用(R5d	とR4の一般	財源増減)	費用の増減無し	※10万円以上の増減により判断				効果			
効果	効果が上が		0指標		<u> </u>		効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった		
(R5とR4の	効果は変わ 効果が下が	らない指標数	0指標 0指標		費	費用は下がった					
指標値増減)	W) X/3 /3	指標全体	効果は変わらない		用	費用が増加した					
		事業実施におい	ける反省点、環境変化や関係者からの意	見等を踏まえた検討課題、費用を	<u>対効果</u> [句上のための)課題				
(2) 上記	記反省点及び	グ課題を踏ま	えた、令和6年度及び令和7年度の取組		1						
	= w · ·	 -1V=1		取組説明						 1	
		上げるための	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど) 事務改善の検討								

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

1上尹	り振り	ルベリン	/一ト(7445年段	关心刀)			1F)	戏•史机口	中の中	-/月31日	
事業名	リカレント	教育推進		実施計画事業or一般事業	実施	計画事業	市長公約	2-⑦	総合戦略	該当なし	
	I.			施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし	
1. 基本情											
				予算中事業名		会計		事業計画			
		産業政策課		リカレント教育実施事業		款		新規or継続	継続		
	係 産業政策係				科目	項		市単独or国県補助	市単独		
	体系コード 1		名称	根拠法令、条例等		目	_	義務or任意	任意的		
以汞体糸	基本目標		魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり	リカレント教育推進事業交付		開始年度	R5	実施方法	直		
	政策		企業誘致を促進し産業振興で活力あるまちづくり	金交付要領	期間	終了年度	-	事業分類	支援	事業	
施策 1 活力ある商業・鉱工業の振興 2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値 (1)事業概要 企業が望む現役世代のスキルアップに向けたリカレント教育を推進するため、包括協定を結んでいる佐野日本大学学園と連携し、上位機関である日本大学から教											
事業概要 授等を派遣してもらい、講座をを実施する。											
(2)目的	7			(3)目標値				1	1		
				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7	
目的 (本事業に				セミナー開催回数				2	2	2	
	企業が望む	現役世代のス	スキルアップを図る。						ļ	<u> </u>	
遂げたい											
状態)											
	3. 前年度の実績(活動及び費用対効果)説明 (2)活動を説明する数値データ及び事業費の推移										
				活動指標	単位	R3	R4	R5			
				セミナー開催回数	0			2			
		// ma == 1 . 1 .	WW	CC7 開催四数					1		
ヽてチレナッ を主	_	佐野日本大:	学学園に対し、930千円の交付金を交付								
活動実績 (R5年度に	した。										
行った主か活	// ma == 1 .			事業費計	千円	0	0	930	İ		
動内容)			、日本大学からの講師の派遣に関すること	2 11.2 12.1		U	U		1		
	や講座内容	系の調整等を行	すった。	一般財源	千円			930			
				特定財源(国·県·他)	千円						
				(うち受益者負担)	千円						
									i		
(3)活動	かによる効果			(4) 事業効果を説明する数	値デー	りの推移			↓選択して	下さい	
				効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較	
効果説明				セミナー開催回数				2	値が大きいほど良い	効果が上がった	
(定量及び			靖座の内容を仕事に活かせるという声が多								
定性)	く、講座かり	現役世代の人	キルアップの一助となっている。						ļ		
									<u> </u>		
,		果(自動判定	='	1						İ	
	とR4の一般		費用が増加した	※10万円以上の増減により判断				効果			
効果	効果が上が効果は変われ	<u>つに指標数</u> らない指標数	1指標 0指標		弗	費用は下がった	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった		
(R5とR4の	効果が下が	った指標数	0指標		費用	費用の増減無し					
指標値増減)		指標全体	効果が上がった		Ж	費用が増加した	0			1	
(1)令和		事業実施におい	ける反省点、環境変化や関係者からの意見 対金を交付することで、上位機関である日本			-		がる講座を	開催する。		
(2) 上記	こ反省点及び	/課題を踏ま	えた、令和6年度及び令和7年度の取組								
. —				取組説明							
	□ 事業の在り方検討(廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど) □ 事業効果を上げるための事務改善の検討 □ 事業費の見直し検討										
	業務時間效	か率化のための	D事務改善の検討								

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

☑ 特に検討事項無し(現状維持又は現状の計画通り)

1上尹	リが成り	ルベリン	/一ト(中和 5 年段	天心刀)			1F/	戏•史机口	ТЭЙЦО	中 0月2日
事業名	求人情報	设誌作成事	辈	実施計画事業or一般事業	実施	計画事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当あり
7.71	307(151)	MEG-11 774 3	- 	施策横断的な取組との関連性					スマートシティ	該当なし
1. 基本情	青報									
	部	産業文化スプ	ポーツ部	予算中事業名		会計	一般	事業計画		繰り返し
		産業政策課		 求人情報誌作成事業		款		新規or継続		事業
	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	産業政策係	•		科目	項	1	市単独or国県補助		中事業
	体系コード 111 名称			根拠法令、条例等		目	1	義務or任意		り事業
政策体系	基本目標	1	魅力ある産業で賑わう活力あるまちづくり			開始年度	H20	実施方法	一部	委託
	政策		企業誘致を促進し産業振興で活力あるまちづくり		期間	終了年度		事業分類	支援	事業
	施策	1	活力ある商業・鉱工業の振興							
2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値(1) 事業概要										
事業概要 若年者就労支援及びUIJターン促進のために、市内の企業情報及び求人案内が掲載された情報誌を作成し、大学、高校、新成人等に配布する。										
(2)目的				(3)目標値						
				効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的 (本事業に				新卒者内定率(市内高校)	%	94	93	95	95	96
よって成し	就労意識の)形成及び的	確な職業選択ができるようにする。							
遂げたい										
状態)										
3. 前年度 (1)活動		舌動及び費用]対効果)説明	(2)活動を説明する数値デ	_ - タ及て	が事業費の!	推移			
				活動指標	単位	R3	R4	R5		
				去 1 桂耙== //- 产如卷	 	2.250	2.250			
				求人情報誌作成部数	部	2,350	2,350	550		
\	。生II //亡立[[米fr	550郊 内容	对企举情報 展用协会加明企举一覧							
活動実績	・制作部数550部、内容は企業情報、雇用協会加盟企業一覧・配布先は学校380部(県内高校23校、県内大学等8校、県外									
(R 5 年度に 行った主な活			関連施設、二十歳の集いにて配布	市州市=1	- 7 m	757	764	42	l	
動内容)	・R5からPDFデータを市ホームページへ掲載。			事業費計	千円	757	761	43		
	113/3/3/10	1)) (1)		一般財源	千円	757	761	43		
				特定財源(国・県・他)	千円					
				(3+巫************************************	7 m					
				(うち受益者負担)	千円					
(3)活動	かによる効果			(4) 事業効果を説明する数	値デー	タの推移			↓選択して	下さい
				効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
**********				新卒者内定率(市内高校)	%	94	93	95	値が大きいほど良い	効果が上がった
効果説明 (定量及び	市内企業の	/信胡発信が	できて、就職に繋がった。							
定性)	ILIA JITI	기月+以元 Iロル	てさて、別内邸に来方 万と。							
,										
(5)費用	対効果結果	果(自動判定	≣)							
費用(R5d	とR4の一般	財源増減)	費用は下がった	※10万円以上の増減により判断				効果		
効果	効果が上が		1指標				効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった	
アプス (R5とR4の	効果は変わり効果が下が	らない指標数	0指標 0指標		費	費用は下がった	O			
指標値増減)	<i>X</i> /J * /J* */J*	指標全体	効果が上がった	1	用	費用が増加した				
	夏に向けた検 [15年度の事		ける反省点、環境変化や関係者からの意見	見等を踏まえた検討課題、費用な	対効果[句上のための	D課題			
・継続して求	え人情報の発	発行、周知をし	JTIK.							
(2) 上語	己反省点及び	グ課題を踏ま	えた、令和6年度及び令和7年度の取組							
,				取組説明						
	事業の在り	方検討 (廃止	、休止、再編成、受益者負担の見直しなど)							
	事業効果を 事業費の見		事務改善の検討							